



2014年度 全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ 第15戦 埼玉クリテリウム 行田第4ラウンド

2015年2月22日(日) 埼玉県行田市古代蓮の里 長野・小針地区周回コース 1周 2.7 km

主催 日本学生自転車競技連盟 (JICF) (一社) 埼玉県自転車競技連盟
主管 (一社) 埼玉県自転車競技連盟
後援 埼玉県教育委員会、行田市、行田市教育委員会

Comunique No1

2015年2月18日

チーフコミッサー 荒井 純一

1. クラス2のA・Bグループ分けについて

2015年2月18日現在、本大会のクラス2のエントリー数が60名を超えたため、クリテリウムの競技の性質上、全選手1グループによる試合実施は危険と判断し、2Aと2Bの2グループに分けて実施することとする。A・Bのグループ分けについては、クラス3と同様に基本、エントリー順で順番にAとBに振り分ける。なお、2A・2Bのグループそれぞれ1位の選手はクラス1に昇格するものとする。

2. クラス3とクラス2、クラス1のレースの距離変更について

1試合増えることで試合終了時間がコース規制時間を超えることを回避するため、女子の試合を除く全クラス(3A、3B、2A、2B、クラス1)の試合について、レースの距離を10周27kmより7周18.9kmに短縮して行うこととする。

3. 時程の変更について

クラス2が一試合増える事と距離変更に伴い、以下のように試合の時程を変更するものとする。

クラス3A 12:30 スタート

クラス3B 12:32 スタート

クラス2A 13:15 スタート

クラス2B 13:17 スタート

クラス1 14:00 スタート

4. 遅れ選手の足きりタイムについて

なお、要項・特別規則には先頭より1分の遅れで失格とする(足きりする)とあるが、本大会については2グループが同時に走行する事と、直線が長く一度集団から離れると追いつくのが困難であるなどの本コースの性質上、先頭より30秒遅れた場合、失格とすることとする。

以上



2014 年度 全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ 第 15 戦 埼玉クリテリウム 行田第 4 ラウンド

2015 年 2 月 22 日 (日) 埼玉県行田市古代蓮の里 長野・小針地区周回コース 1 周 2.7 km

主 催 日本学生自転車競技連盟 (JICF) (一社) 埼玉県自転車競技連盟
主 管 (一社) 埼玉県自転車競技連盟
後 援 埼玉県教育委員会、行田市、行田市教育委員会